

1. 川 北 将 （連合かわにし市民の会）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月27日 午前9時30分

質 問 時 間：45分

1. 中心市街地の活性化について

- (1)目標達成状況の見込みと課題について
- (2)回遊性も大事だが、滞在快適性を向上させる考えについて
- (3)ペDESTロリアンデッキに人工芝を整備する考えについて
- (4)第4期中心市街地活性化基本計画の策定に際し、こども・若者の声が反映される考えについて

2. 歯の健康づくりについて

- (1)4歳児や5歳児、小学校でのむし歯罹患率、推移について
- (2)こどものむし歯予防の取り組みについて
- (3)学校でのフッ化物洗口法における本市の認識と課題について

2. 吉 岡 健 次 （日本共産党議員団）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月27日 午前10時25分

質 問 時 間：65分

1. 学校給食費の無償化を早期に実現することについて

- (1)義務教育期間に給食費を徴収していることを市はどう考えているかについて
 - ①憲法26条における義務教育は無償とする規定に給食費は含まれるかについて
 - ②給食費を徴収している現状の認識について
 - ③全国で広がっている給食無償化の流れをどう考えているかについて
 - ④給食費を無償にするための課題について
- (2)給食事業安定化基金を活用し、保護者の負担軽減を図ることについて
 - ①給食事業安定化基金の設置目的について
 - ②物価高騰が続くなか、給食事業安定化基金を活用しない理由について
 - ③給食事業安定化基金を活用するために必要な要件について
- (3)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、給食費負担の軽減をはかることについて
 - ①3学期に給食費の無償化をする目的と実施に至った検討内容について
 - ②令和5年度及び令和6年度の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の総額と、子育て支援に活用した額について

③物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、年度を通して給食費負担の軽減をはかることについて

(4)給食費を段階的に無償化にすることについて

3. 加 茂 文 子 （市民ファーストかわにし）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月27日 午後1時00分

質 問 時 間：65分

1. 本市における「ハラスメント根絶に向かって取り組む姿勢」について
 - (1)本市におけるハラスメント対策の現状と今後について
 - (2)本市における「公益通報制度」の現状と今後の方向性について
2. 本市の教育現場における課題について
 - (1)色覚に配慮の必要な子どもへの対応について
 - ①色覚チョークの導入について
 - ②色覚検査の実施について
 - ③色覚特性に対する配慮について
 - (2)電子黒板の活用について
3. 本市の食育に関する考え方について
 - (1)学校給食に対する食育の考え方について
 - (2)就学前教育保育施設における給食等に関する多様な配慮の必要な子どもに対しての考え方について

4. 長 田 拓 也 （無 所 属）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月27日 午後2時15分

質 問 時 間：65分

1. 下水道の整備状況について
 - (1)本市下水道管の整備状況と損傷した場合のリスク管理について
2. 帯状疱疹ワクチンの定期接種について
 - (1)市民への周知と啓発について
3. 本市児童生徒の健康状態と学校給食について
 - (1)学校給食の意義について
 - (2)子どもの生活習慣病予備軍の推移について
 - (3)支援が必要な子どもの割合の推移について
 - (4)国産小麦および米粉を使用したパンの導入について

(5)天然塩の導入について

(6)有機農法による食材の導入について

5. 山崎孝弘（公明党）

質問方法：一問一答制

質問開始時刻：2月27日 午後3時35分

質問時間：55分

1. 本市における男性更年期障害への理解及び今後の対応について

(1)男性更年期障害への本市の現状の理解について

(2)男性更年期障害への本市のサポートへの考えについて

(3)男性更年期障害のPRについて

2. 本市に在住のケアリーバーについて

(1)本市における令和6年度の児童養護施設への入所者数及び里親家庭で育つ子供の人数について

(2)本市における児童養護施設及び里親家庭で育つ子供への支援内容について

(3)県と本市の連携で取り組まれている児童養護施設や里親家庭の保護を離れた後の支援体制について

3. 地域コミュニティをベースに市民が安心して暮らせる為の多面的支援について

(1)市内全域の地域による小学生登下校における見守り活動の現状及び課題について

(2)高齢者・身体障害者・引きこもり(子ども～大人)の方への見守り支援の取り組み状況について

(3)介護予防・健康ポイント事業における参加者数の現状について

(4)市民の暮らし全般をサポートするための新たな仕組み作りについて

(5)市民の暮らし全般をサポートするための新たなボランティアポイント制度を創設することについて

6. 岡田龍太郎（川西まほろば会）

質問方法：一問一答制

質問開始時刻：2月28日 午前9時30分

質問時間：45分

1. 地籍調査について

7. 黒田美智（日本共産党議員団）

質問方法：一問一答制

質問開始時刻：2月28日 午前10時25分

質問時間：65分

1. 市民生活の最前線に立つ市役所の役割について

(1) 社会保障制度としての生活保護制度の内容を周知することについて

- ① ホームページなどで制度の内容などを周知すること
- ② 生活扶助費などの改善・増額を国に求めること

(2) 生活困窮者の医療は保障されるのかについて

- ① 保険料滞納があった場合の医療確保について
- ② 生活困窮のため必要な医療が受けられない場合について

(3) 生活困窮者の介護サービスは保障されるのかについて

- ① 保険料滞納があった場合の介護サービス確保について
- ② 現行制度の10割負担などについて制度改善を国に求めること

(4) 基本的人権を守ることができる社会保障制度としての年金、保険料や利用料になるよう国や県に働きかけること

2. 住み慣れた地域で安心してくらするまちづくりについて

(1) 市内の視覚障害者誘導用ブロックの点検実施や修理・修繕について

(2) 市内の視覚障害者誘導用ブロックを計画的に新しい規格で整備すること

(3) 市役所周辺の公共施設を結ぶ道路（歩道）の対策を早急に実施すること

(4) 公共施設での点字案内板、点字ブロックの設置、音声案内などの導入について

3. 中学校の給食について

(1) 自宅からのふりかけ持参について

- ① ふりかけ導入後の残食量の変化（前後の数値差を含む）について
- ② ふりかけ導入の総括（学校ごとの持込割合と残食量について、生徒の意見など）の具体及び今後について
- ③ ふりかけに関する食育について

(2) センター長の検食実施について

- ① 検食の必要性について
- ② 兵庫県は、最高責任者が検食を行うこととしているのはなぜか
- ③ 今年度、センター長の検食はゼロで終わるのか

(3) 完全米飯給食を掲げる中学校給食における小麦パン導入について

- ① 市として完全米飯を掲げ、28億円の施設建設をおこなった意義
- ② アレルゲンである小麦を主食に導入することについて
- ③ 砂糖・マーガリン・食塩・乳化剤・香料の入った外国産小麦パンを導入する意義
- ④ 中学校給食1食単価311円におけるパン導入の意義

（小学校高学年（食パン100g 122円、ロールパン100g 198円）1食単価276円）

8. 大 崎 淳 正（公 明 党）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月28日 午後1時00分

質 問 時 間：60分

1. 「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律」の施行に関する事業における本市行政での取り組み、サポートについて
 - (1)市内での対象者数の把握について
 - (2)法律の周知についての施策について
 - (3)兵庫県、関係機関等との連携について
2. デフリンピック開催にむけての川西市の取り組みについて
 - (1)市民、市に関係する方の競技参加者の有無と、競技会への支援について
 - (2)デフリンピック開催の周知自体が大切と考えるが市の取り組みについて
 - (3)兵庫県、ろう者、中途失聴者関連団体との連携、支援施策について
3. 久代地域に隣接して建設予定の物流センターの建設後の騒音、付近交通安全保持について
 - (1)川西市の環境保全条例により、用途地域指定による環境基準が緩和状態であっても先住市民が健康で文化的生活が確保され、保証されるかについて
 - (2)運営者による道路の安全利用を担保する条例、規則等について。また市が警察と連携して指導を行う法的根拠の有無について
 - (3)運営者による通学路の安全利用を担保する条例、規則等について。また教育委員会が指導を行う法的根拠の有無について
 - (4)運営者による騒音防止を担保する条例、規則等について。また市の指導を行う法的根拠の有無について
 - (5)各項目で法的根拠が無い、もしくは薄い場合において、市が協定や同意を以て助言、介入をすることは期待できるかどうかについて

9. 加 藤 仁 哉（川西まほろば会）

質 問 方 法：一問一答制

質問開始時刻：2月28日 午後2時10分

質 問 時 間：60分

1. 本市の市民サービス向上におけるA I活用について
 - (1)本市におけるA I活用の取組状況について
 - ①教育・子育て支援・医療・福祉の充実について
 - ②防災・インフラ整備について
 - ③A I活用による情報の取り扱いについて

(2)具体的に取り組んでいるA I チャットボットの効果について

- ①利用者の人数、年齢層、属性について
- ②どのようなメリット、デメリットがあるかについて
- ③利用者の満足度について

(3)今後のA I 導入予算について

- ①導入予算(事業別・詳細)について
- ②継続コスト(事業別・詳細)について
- ③今後の推進(事業別・詳細)について

2. 本市の職員向けA I 活用について

(1)業務効率化と活用等の取組について

- ①職員の活用状況・企画立案・書類作成等業務内容について
- ②観光・産業振興・本市の情報発信等について
- ③防災(救急・火災出動等)・インフラ整備(道路整備・水道事業)について

(2)活用による具体的な効果について

- ①職員の業務時間の効果的削減等について
- ②観光・産業振興・本市の情報発信について
- ③防災(救急・火災出動等)・インフラ整備(道路整備・水道事業)について

(3)A I 活用の人材育成について

- ①A I 活用専門部、内部職員研修について
- ②民間人材登用・民間企業委託について

3. デジタルデバイドの解消に向けた取組について

(1)本市スマホ活用笑顔ミライちょきんについて

- ①参加推進・サポート・ポイント活用の方法について
- ②シニア・高齢者のスマホ教室について

(2)公共施設への無料で利用できる端末の設置について

- ①市役所や公共施設の貸し出し端末設置について
- ②低所得世帯等の機器支給について

(3)デジタル化に対応できない人々への取組について

- ①紙と電子での申請を併存することについて
- ②行政サービスのデジタル化を段階的に進めることについて

10. 榮 奈津子 (公 明 党)

質 問 方 法 : 一問一答制

質問開始時刻 : 2月28日 午後3時25分

質 問 時 間 : 40分

1. 本市における上下水道管の老朽化対策について

- (1)上下水道管の延長と口径について
 - (2)上下水道管の点検方法と点検頻度について
 - (3)老朽化した上下水道管の更新における課題について
 - (4)老朽化した上下水道管の更新計画について
 - (5)老朽化した上下水道管事故を想定した市の対応について
2. 高齢者が利用する本市公共施設におけるエレベーターの必要性について
- (1)本市公共施設のエレベーターの必要性について
 - (2)本市公共施設のエレベーターの整備状況について
 - (3)高齢者が利用する公共施設のエレベーターの必要性について
 - (4)高齢者が利用する公共施設のエレベーターを整備する基準について
 - (5)公共施設全てにエレベーターを整備する考えについて
 - (6)今後における公共施設のエレベーターの在り方について